

FAVO通信

～風になれ～

夢を描き希望をもってチャレンジし続ける子どもを育てる
～Never gave up on your dream～

倉又 彩夢さん

①小学校6年間で一番楽しかった事

→休み時間 学校の卓球台で友達と練習したから

②中学校で頑張りたいこと

→部活と勉強の両立

③好きな卓球選手

→早田 ひな選手

④座右の銘

→才能に限界はあるが努力に限界はない

うまくいかなくても努力したら良いことがあると思うと

ポジティブになれるから。



宮本 玲奈さん

①小学校6年間で一番楽しかった事

→修学旅行 みんなと仲を深められたから

②中学校で頑張りたいこと

→部活と勉強

③好きな卓球選手

→佐藤 瞳選手

④座右の銘

→失敗は成功のもと

失敗しても欠点を反復して改善して、かえって成る功に近づくといい意味があるから。



卒業おめでとう

早いもので我が家がジュニアで練習するようになって8年が経とうと～春から高岡工芸高校に入学する魚住さんのお母様より～しています。

初めてジュニアを訪れたのは咲月が小1のときの夏の近隣地域クラブチームの練習会でした。その日は奏夢君と夢歩くんも参加してましたし、上越の山岸さん姉弟たちもいて、当時の新潟県の小学低学年のレベルがとても高かったのが印象的でした。そのときのみんなが今はさらに活躍していて感慨深いですね。練習会が終わった後はジュニアのみんなが駐車場まで出てきてくれてお見送りしてくれて感じの良さにビックリしたくらいです。

他にも印象的だったのは、東京にいるOGの結婚式のためにビデオレターを作成したことです。依頼主は新郎の方で、結婚式にサプライズ放映するためでした。きっとOGの方がジュニアの思い出話を結婚相手の方にしていたからでしょう。大人になり卓球を離れて違う土地で生活していても、今もなおジュニアの記憶が輝いているなんて、なんて素晴らしい・・・と感動しました。

咲月が8歳ときにジュニアに来て、4月で16歳ですが、本当にあっという間でした。片道50キロですが大変だと思ったことはほとんどありません。練習もジュニアのみんなの顔を見るのも楽しみでした。ずっとそんな日が続いてほしいくらいでした。高校は通学に時間がかかるので今までのようには通えなくなるけれど、咲月の帰る場所があるとしたらそれは糸魚川ジュニアです。糸魚川ジュニアはこの先もずっとずっと続けてほしいです。そしていつか・・・サプライズのビデオレターを撮影をお願いしたいと思っています。(笑)

これで終わりではないけれど、糸魚川ジュニアの皆さんいつもいつもありがとうございます！

写真：魚住 咲月さん

魚住 敦子



私は 県新人に出場して、日頃の練習の大切さを感じました。県新人は、中学2年生の中でも重要な大会の一つで大会に向けて練習にも集中して取り組めていました。特に技術面を向上させるために監督やコーチにアドバイスをもらいながら頑張りました。

結果は団体2位、個人ベスト16とあまり納得のいくものではなかったですが大会前に練習した技術をしっかりと試合で使えたので良かったです。しかし、相手に通用しなかった技術はたくさんあったのでもっと日頃からしっかりと練習を取り組めば良かったという後悔が残りました。今年では中学生最後の大会が多くあります。仲間とも一緒に出られる大会もあと少ししかないのでは悔いが残らないよう一日一日を大切にしながら練習を頑張りたいです。

古川 樹

私が 県新人に出場して、日々の練習が試合に出ること、仲間と協力する大切さを学びました。練習後のテニスやトレーニングなどで諦めずに最後まで取り組めば、大事なところで1点先に取り取ることができます。私は試合で経験したことがあるので大切だと改めて感じました。

仲間と協力する大切さを学んだのは団体戦の時でした。団体戦は仲間がいるので自分のチームをどれだけ盛り上げられるかがポイントになってきます。ですがまだ盛り上がりが足りず、自分の試合が終わったあとは、自分は関係ないような様子が時々あります。なので自分から声を出してチームを盛り上げていきたいと思いました。そして一人ひとりが「勝ちたい」という意識を高めて次の新人戦で優勝できるようにしたいです。

和泉 芽乃

～1月14日に行われた県新人に出場して～

私が 大会に出て頑張っている事は、サーブミスや空振りをしない事です。1点でも多く取りたいのでサーブ練習や卓球練習を頑張っています。相手が中学生でもあきらめないで頑張ります。できるようになった事は強いスマッシュとツツキです。強いスマッシュやツツキは白石さんとやっていたらできるようになっていました。これからも一本打ちやかんとく練習などを頑張っていきたいです。

西澤 なこ



大会に出て頑張っている事は、自分で1点でも多く得点できるように頑張っています。出来るようになった事は、まだ大会に2回しか出たことがないのでよくわかりません。これからもっと大会に出てできる事を増やしていきたいです。

松下 楓花



私が できる様になった事はフォアとバックのドライブです。最初はフォアとバックのドライブが苦手でうまくできませんでしたがたくさん練習をしていくうちに少しずつできるようになりました。次に大会でがんばっている事は、チャンスボールをしっかり決めることとバックドライブを試合で使うことです。

宮本 奈々珠



いつも大会でドキドキしているけど、監督とコーチのアドバイスを聞いて「勝つぞー」と思いながら落ちついて試合を頑張っています。チャンスの時に積極的にバックで返しています。勝った時はうれしいです。

古川 環



～編集後記～

春と共にやってくる、、、出会いと別れの時期(*´ω`*)...いろんな意味で期待と夢が膨らみます!!

さあ～新年度も元氣よくみんなの笑顔と幸せをお届けできるようにがんばりま～す

FAVO通信【風になれ】これからも応援よろしくお願いたします!!

FAVO通信担当

杉本 千紘

倉又 泉

